富山県SDGs宣言

富山県西部森林組合はＳＤＧｓの達成のため、以下について取り組むことを宣言します。

富山県西部森林組合は、森林整備のための高度な技術集団として豊かな森林の造成に努めます。さらに、森林所有者への利益還元を増大するとともに森林の持つ公益的機能の維持及び森林生産力の増進を図ります。これらの取組みにより、地域社会の持続的発展に寄与します。

No.	取組目標及び主な取組み	SDGsゴール
1	【目標】 持続可能な森林経営を推進するため循環型林業を展開します 【主な取組み】 ・森林の持続可能な利用を確保するため、間伐・更新伐や路網整備と一体化した森林整備を推進します ・森林の循環利用を進めるため、積極的に主伐を提案し、高齢化した森林の若返りを図ります ・確実な再造林を進めるため、植栽及び初期保育作業（雪起し・下刈）を所有者負担なしで実施し、次世代に豊かな森林資源を引き継ぎます。	
2	【目標】 木材の効率的な生産・流通及び加工を推進する 【主な取組み】 ・木材資源の効率的な利用を進めるため、主伐を推進し素材生産量の増大を図ります ・環境にやさしい木質バイオマス発電へ未利用材の供給を進めます ・食料の持続可能な生産に貢献するため、管内に豊富にある広葉樹（ナラ類）資源からきのこ栽培用オガ粉の生産を進めます	
3	【目標】 人材の育成及び働きやすい環境づくりに努める 【主な取組み】 ・全ての従業員及び協力業者に質の高い教育を進めるため、人材育成プログラムにより各種資格の取得、現場研修の取組みを進めます ・男女共に能力強化促進のため、ICT技術を導入し、事業の効率化及び技術向上に取組みます ・働き方改革認定制度の導入により職場環境の改善や労働安全の向上に取組みます	

2021年 10月 19日

企業・団体名 富山県西部森林組合

代表者名 代表理事組合長　森松　亮